

栗駒国定公園(岩手県地域)

公園区域及び公園計画の変更
(第1次点検)

御説明の流れ

1. 栗駒国定公園について
2. 今回の変更(第1次点検)について
3. パブリックコメントへの対応について

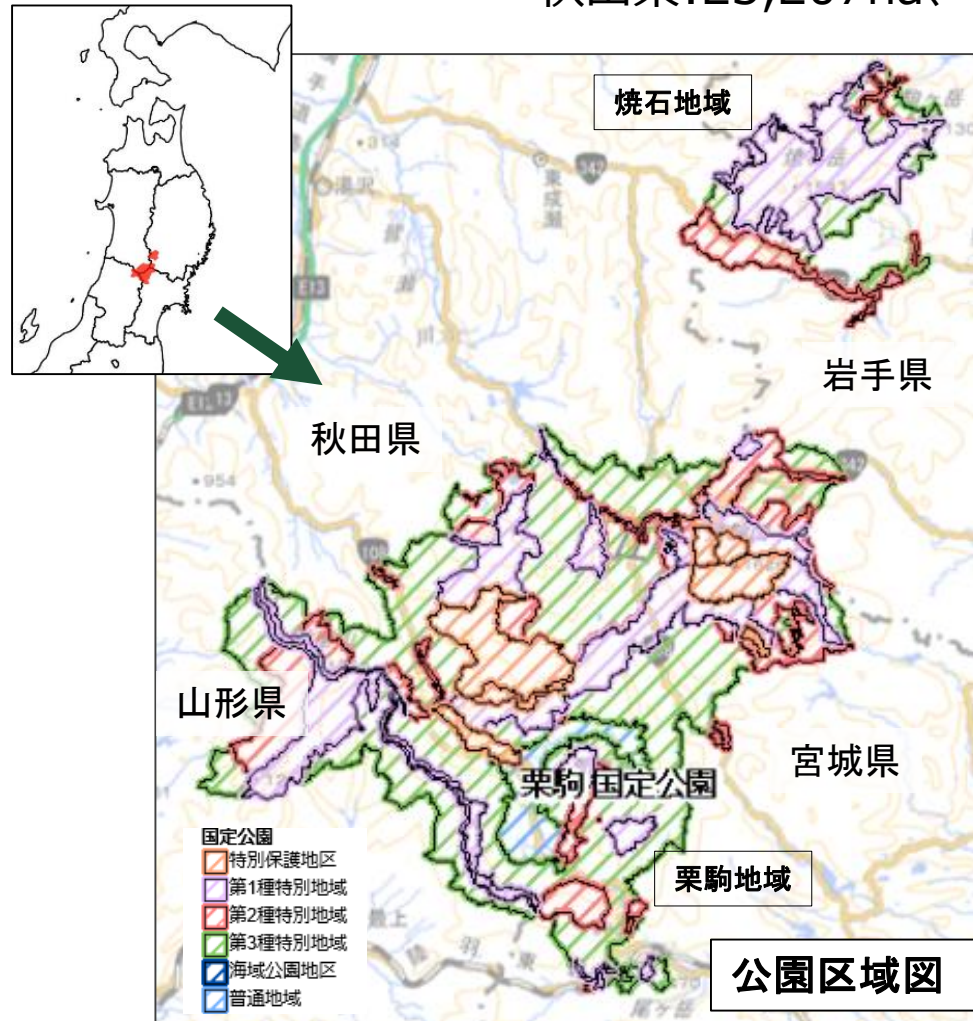
御説明の流れ

1. 栗駒国定公園について
2. 今回の変更(第1次点検)について
3. パブリックコメントへの対応について

栗駒国定公園の概要

指定：昭和43年7月22日

面積：77,122ha（岩手県:14,575ha、宮城県:29,516ha、
秋田県:23,207ha、山形県:9,824ha）



●風景形式

焼石岳や栗駒山などの火山群峰、鬼首のカルデラなどの優れた火山景観と渓谷美の変化に富んだ山岳公園

●見直しの経緯

昭和43年 国定公園の指定
 平成4年 再検討(岩手・宮城・秋田)
令和3年 一次点検(岩手県地域)

関係市町村	
岩手県	北上市、一関市、奥州市、和賀郡西和賀町、胆沢郡金ヶ崎町
宮城県	栗原市、大崎市
秋田県	湯沢市、雄勝郡東成瀬村
山形県	新庄市、最上郡金山町、最上郡最上町

御説明の流れ

1. 栗駒国定公園について
2. 今回の変更(第1次点検)について
3. パブリックコメントへの対応について

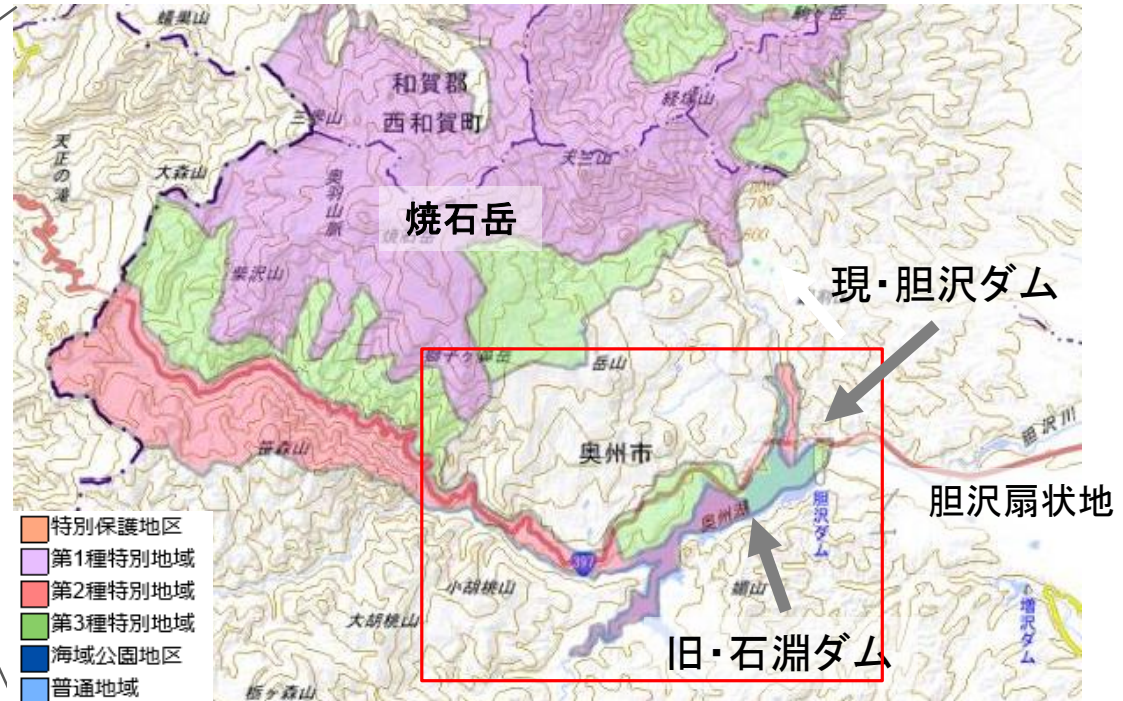
今回変更の概要

今回の点検では、焼石岳地域にある胆沢(いさわ)ダム周辺について、当該のダムの竣工により、奥州湖(ダム湖)の湛水範囲が変化したことを踏まえ、必要な公園区域、保護規制計画、利用施設計画の変更を行う。

●公園区域



●今回点検の対象範囲(赤枠)



今回変更地域の概要



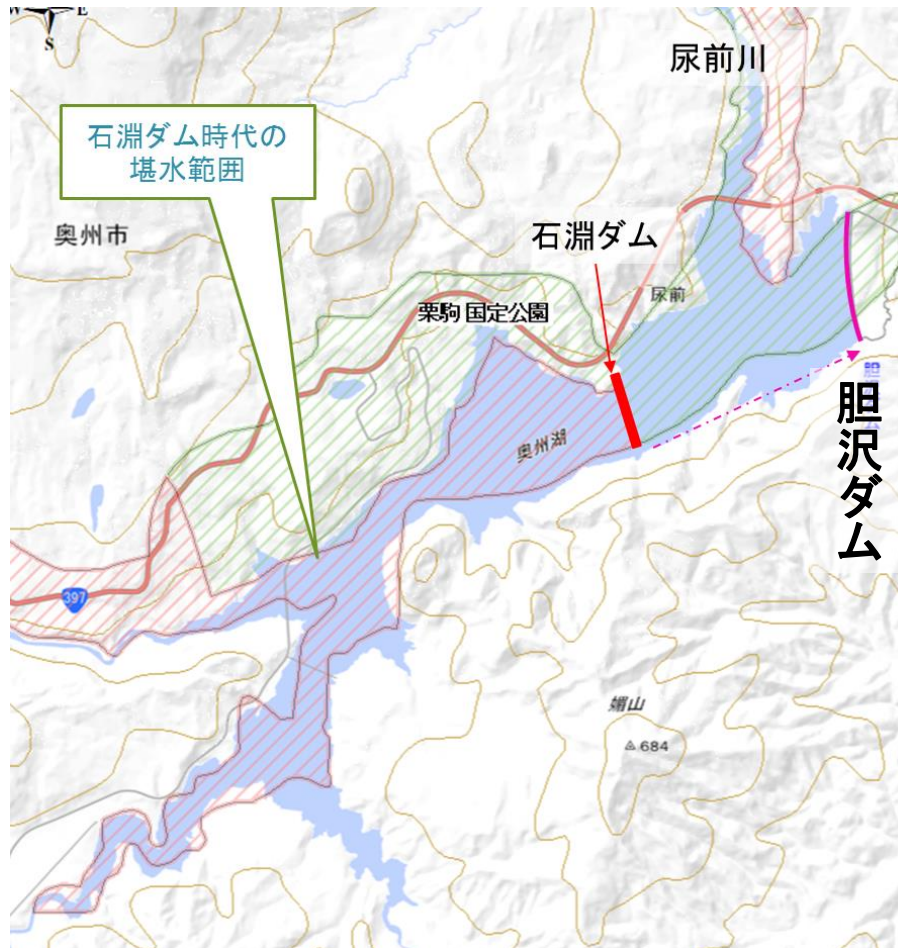
公園計画上の位置づけ

- 焼石岳(第1種特別地域)
焼石岳を中心とした高山植生地帯及びブナ林を中心とした森林地帯となっている。
- 第2種特別地域
焼石岳山麓の夏油温泉付近の登山道及び胆沢川沿いの森林地帯となっている。
- 第3種特別地域
焼石岳山麓のブナ林及び人工林の森林地帯となっている。

今回変更地域の概要

○胆沢(いさわ)ダム建設

昭和63年、北上川の洪水対策及び慢性的な容量不足を解消するため、石淵ダムの下流約2kmに尿前(しとまえ)川を引き入れるかたちで胆沢ダムの建設に着手。



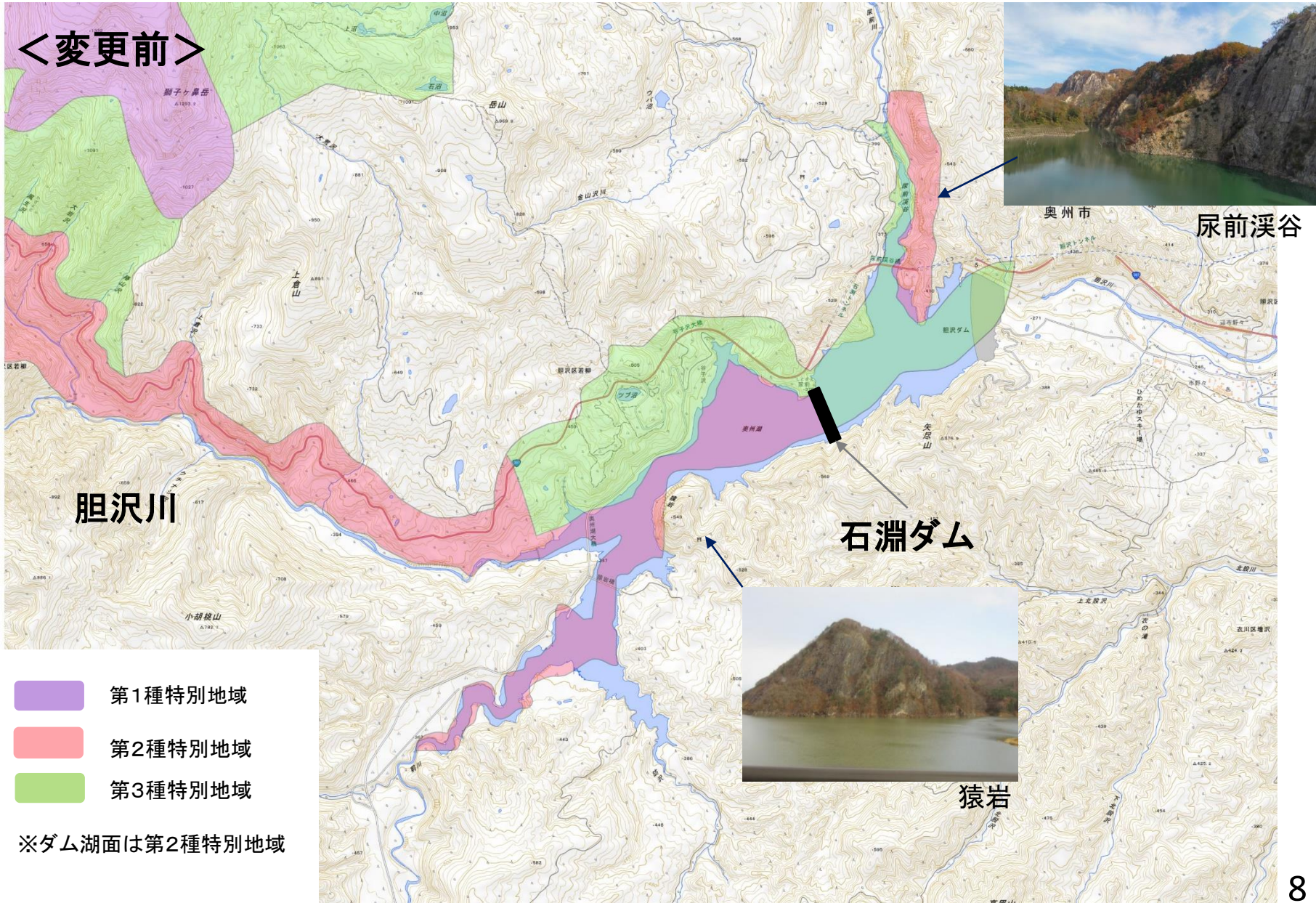
【建設の経過】

- 昭和28年 石淵ダム完成
- 昭和43年 栗駒国定公園指定
- 昭和63年 胆沢(いさわ)ダム着工
- 平成25年 胆沢ダム竣工



石淵ダムの時代の航空写真

①公園区域及び保護規制計画の変更について



①公園区域及び保護規制計画の変更について

＜変更後＞

【拡張】＜奥州湖周辺＞191ha

湛水範囲や河川区域が拡大した区域について、公園区域を拡張。新しく湖面となった区域については、周囲の湖面と同様第2種特別地域とした。

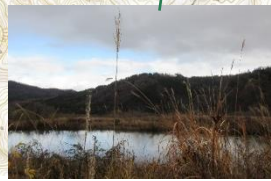
【区域の削除】10ha

＜胆沢ダム堤体付近＞

かつては集落や耕作地、クリミズナラ群落等の植生となっていたが、現在は発電所やその附属施設が設置されている。

- 第1種特別地域
- 第2種特別地域
- 第3種特別地域

※ダム湖面は第2種特別地域



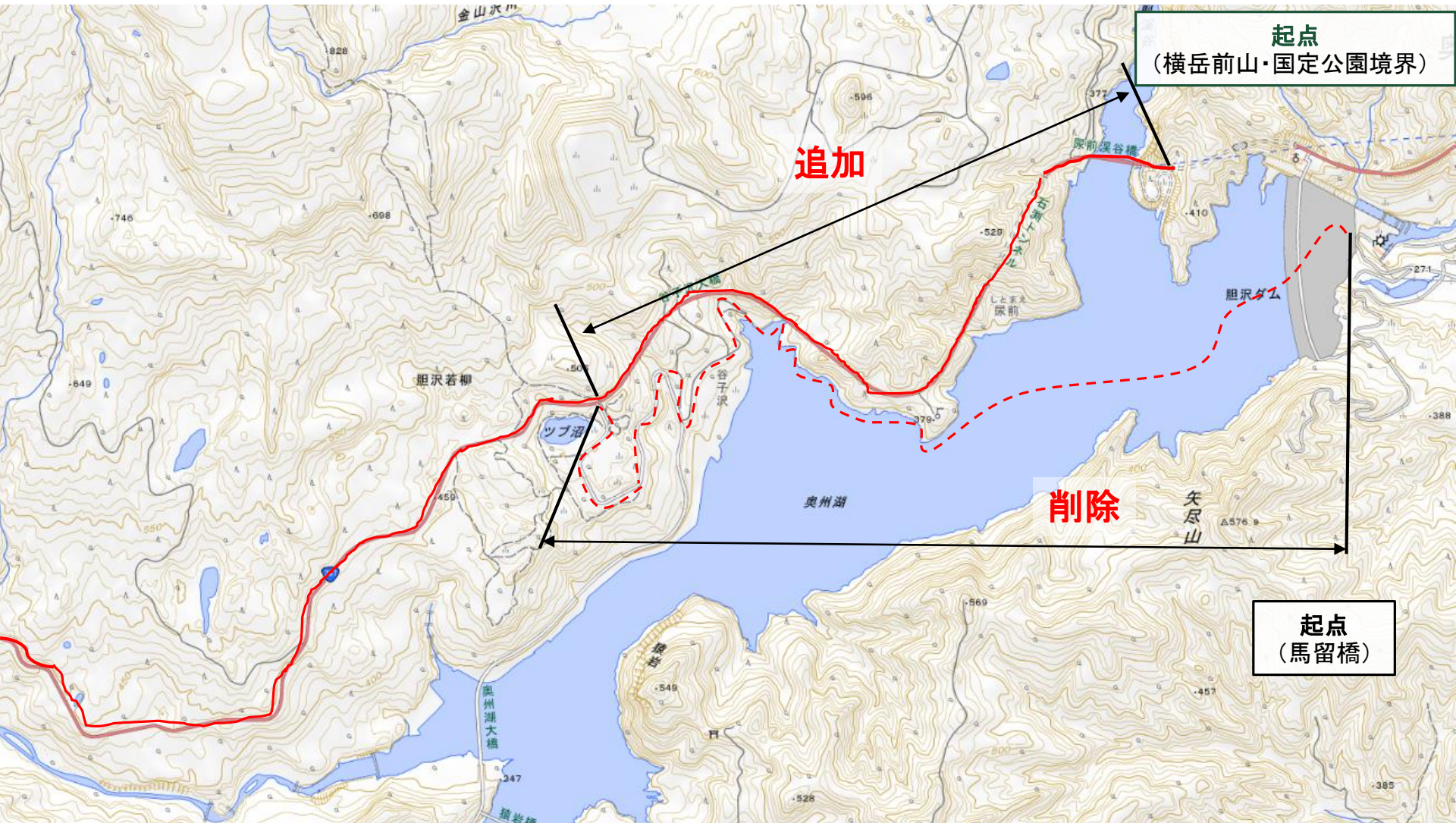
＜平根原湿地、大平野湿地周辺＞

湖面周辺の平根原湿地、大平野湿地は、「ルリイトンボ」「ハッコウトンボ」等の生息地。

②利用施設計画の変更について

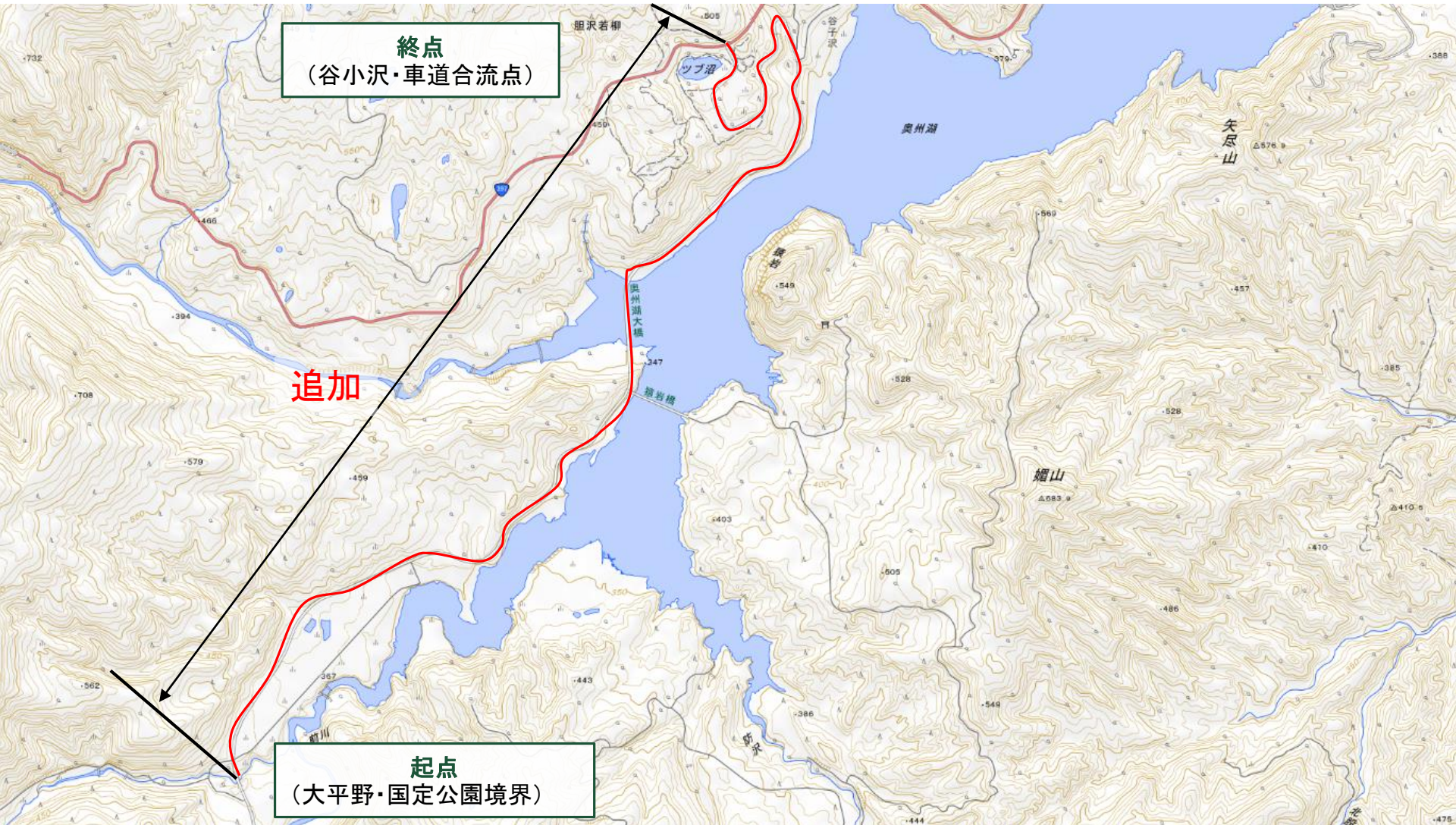
●車道の変更(水沢十文字線道路(車道))

胆沢ダム建設に伴い、道路線形が変わったため、実態に合わせて変更。



②利用施設計画の変更について

- 車道の追加(市道奥州市道谷小沢南前川山線(車道))
つぶ沼園地や奥州湖西岸園地へ至る車道、風景探勝のための車道として位置づける。



②利用施設計画の変更について

●単独施設の追加・削除

【追加】

奥州湖や焼石岳等の風景鑑賞のための園地を公園計画に追加。

【削除】

胆沢ダム建設に伴い水没したため廃止となった施設(尿前)及び公園利用上必要性の乏しくなった施設(馬留公園入口)を削除。



削除: 馬留公園入口園地

削除: 尿前宿舎

削除: 尿前駐車場

追加: 奥州湖西岸園地

追加: 奥州湖北岸園地

追加: 奥州湖南岸園地

御説明の流れ

1. 栗駒国定公園について
2. 今回の変更(第1次点検)について
3. パブリックコメントへの対応について

パブリックコメントへの対応について

■概要

・実施期間 令和3年3月30日(火)～4月28日(水)

・意見募集の結果

【意見提出数】

電子メール、郵送、FAX 計 2 通

【整理した意見数】

今回の変更案にかかるもの 計 2 件